

議会議案第4号

イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和解決を求める
決議について

別紙決議を議決しようとする。

令和8年3月24日提出

提出者

奈良市議会議員 山 口 裕 司

賛成者

奈良市議会議員 内 藤 智 司

同 岡 本 誠 至

同 横 井 雄 一

同 樋 口 清 二 郎

同 柳 田 昌 孝

同 九 里 雄 二

イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和解決を求める決議

米国及びイスラエルによるイランへの軍事攻撃と、それに対するイランの報復攻撃により、双方に多数の死傷者が発生している。この武力衝突により、罪のない子供を含む多くの一般市民が犠牲になっている事態は極めて深刻である。

中東地域における軍事衝突の激化は、世界の平和と安定を根底から揺るがすだけでなく、エネルギー供給の不安定化や物価高騰などを通じて、日本国民及び本市市民の生活にも重大な悪影響を及ぼす懸念がある。

今こそ、軍事力ではなく対話と外交による平和的解決が強く求められている。

よって、奈良市議会は、これ以上の犠牲と事態の泥沼化を防ぐため、下記の事項を強く求めるものである。

- 1 米国・イスラエル及びイランは、直ちに全ての軍事行動を停止し、最大限の自制を払うこと。
- 2 日本政府は、即時停戦と対話再開に向け、国際社会と連携した積極的な外交努力を主導すること。

以上決議する。

令和8年3月26日

奈良市議会